

観劇へのお誘い

収益事業委員会

2017年5月15日

全国総会も無事終了し、新しい年度が始まりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

さて、今年度は9月17日(日)に文楽「生写朝顔話」また、歌舞伎は10月14日(土)に5年ぶりの片岡仁左衛門主演「霊験亀山鉾」の観劇を企画いたしました。

なにかとお忙しいとは存じますが、皆様のご予定にお入れいただき、多数のご参加をお待ちいたします。また、会員外の方も歓迎いたしますので、お誘いくださいますようお願い申し上げます。

☆ 文楽 国立小劇場

- 会場 国立小劇場
- 日時 9月17日(日) 第一部 開演 11時
- 演目 生写朝顔話 (しょううつしあさがおばなし)
 - 宇治川蚩狩りの段 ● 明石浦船別れの段 ● 浜松小屋の段
 - 嶋田宿笑葉の段 ● 宿屋の段 ● 大井川の段

見所：元はお家騒動ものだが、現在は深雪を中心とした悲恋が主筋となっている。季節感もあり女性が主人公なので見せ場が多い。阿曾次郎を追って流浪する深雪が、乳母の浅香と死別する場面の後に「笑葉の段」で気分転換を図っている。「宿屋の段」では箏唄や深雪が身の上を語る場が聞かせどころ。次郎左衛門こそが恋い慕う阿曾次郎と知り、髪を振り乱して後を追うその思いの激しさは見るものを圧倒する。

- チケット代 7,000円 ○ 定員 15名
- 申込み締切 7月25日 (定員に達し次第打切り)

☆ 歌舞伎 国立大劇場

- 会場 国立大劇場
- 日時 10月14日(土) 開演 12時30分
- 演目 通し狂言「霊験亀山鉾」(れいげんかめやまぼこ) 一亀山の仇討一
四世鶴屋南北=作
 - 出演：片岡仁左衛門 他

平成24年2月以来の国立劇場出演の仁左衛門が、当たり役の「霊験亀山鉾」にさらにみがきを掛けて挑みます。南北の仇討物の最高傑作として評価が高く、平成14年10月の上演時には、仁左衛門の「悪の華を咲かせた」演技で好評を博した作品です。

- チケット代 1等B席 6,400円 ○ 定員 25名
- 申込み締切 8月25日 (定員に達し次第打切り)

☆ 新春の雅楽 予告

- 会場 サントリーホール ○ 日時 2018年1月20日(土) 14時開演
- 演目 舞楽法会
- 出演 東京楽所 真言法響会 舞楽と声明の共演 ○ チケット代 6,000円
- ◎ お申し込み JAUW 事務所 FAX:03-3358-2889 お問い合わせ 03-3358-2882